

環境教育「まず、今できることから」

発行所:地域環境活性化協議会
 編集者:代表幹事 高橋 賢一
 連絡先:市民活動支援センター
 尾張旭市淡川町三丁目5番地7
 (淡川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

COPI0 地球のいのち・交流ステーション事業
 生物多様性条約第10回締約国会議

地球生きもの会議の意義
 多様性維持に一步でも前進。

“最後は葉っぱも枯れて落た”人のいのちも同じです。



2010/10/24

葉っぱの
 “いっしょ”
 ミュージカル
 出演メンバー
 みんないっしょ
 しているね。

先進国と途上国「愛知ターゲット」
 との激しい対立での採択という形
 難航したがなんとかできたこと
 「名古屋議定書」とができた。



2010/10/24



2010/10/24

春の季節と
 “いっしょ”で...
 葉っぱの若葉
 が息づいた。

「聖者の行進」
 大いに盛り
 上り
 観客も喜ぶ

日本が生態系の途上国への資金
 損失を減らすため援助を約束した
 の戦略計画を模倣することは今回の会議
 極的に進めるため、を成功させる原因と
 なった。

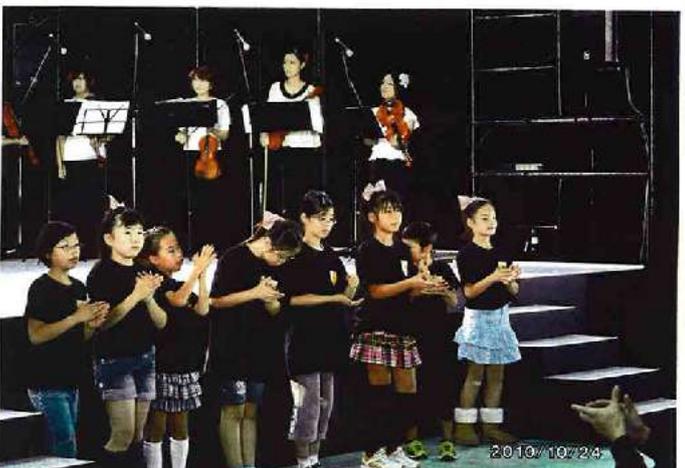


2010/05/14



2010/10/24

これを第一歩と
 して生物多様性
 を守ることが合言葉
 になることを期待したい。



2010/10/24

キッズチームの手